

長崎県教育委員会
教育長 平田 修三 様

令和3年12月5日

新型コロナウイルスワクチン接種に関連する差別や
誹謗中傷を予防するための啓発に関する請願

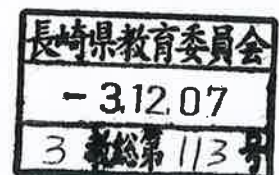
《請願者》

住所 _____

氏名 茅野 真吾

(自署しない場合は、押印が必要)

連絡先 (電話番号) _____



請願の要旨（本文）

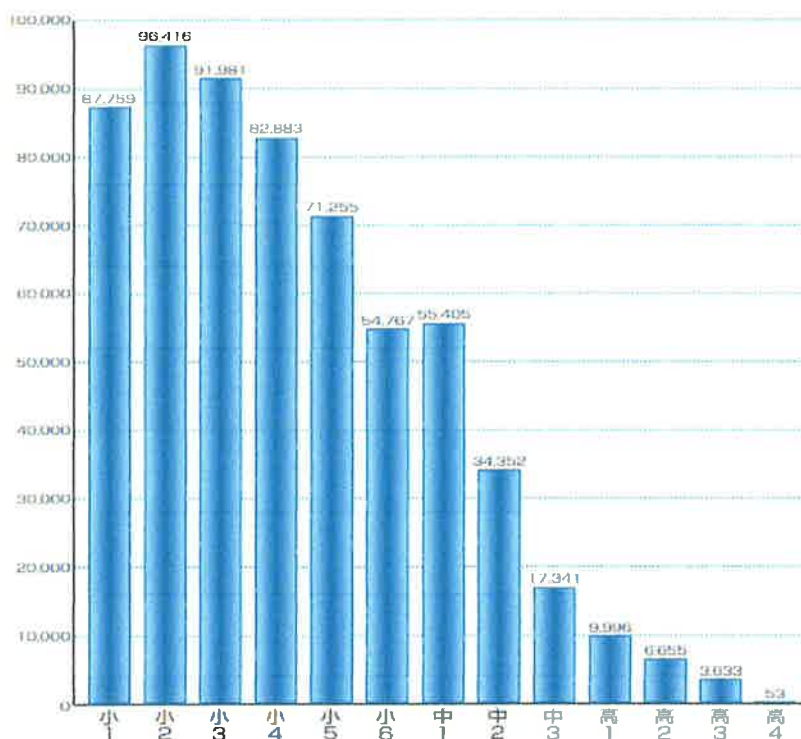
現在、日本国内においては12歳以上を対象者に新型コロナウイルスワクチン（以下ワクチン）が接種が行われています。また、5～11歳を対象としたファイザー製ワクチンの薬事申請がされました。そして厚生労働省は早ければ来年2月に始まる可能性があるとして、各都道府県などに接種体制の準備を行うよう11月16日に文書で通知したと報道各社より報道がありました。

これを受けて、早ければ来年度2月以降12歳未満の子供たちやその保護者がワクチンを接種について選択することが予測されます。

しかし、ワクチン接種は任意であるが愛知県犬山市内の学校においてワクチン接種有無について教師が挙手をさせるという事例が報道（参考資料①）されております。このように、新型コロナウイルス感染症やワクチンに関連した差別や誹謗中傷に関連するニュースやSNS等でこのような内容の報道等を見ない日は無いような日常になっていると感じています。

今回新しく接種対象となる5～11歳の子どもたちは、＜出展＞文部科学省「令和元年度 児童生徒の問題行動不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」より下の図学年別いじめの認知件数（令和元年度）にもあるように、年齢が低年齢になるにつれていじめの認知件数が増える傾向にあります。

図
学年別いじめの認知件数（令和元年度）



※特別支援学校を含む。

＜出典＞文部科学省「令和元年度 児童生徒の問題行動不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」より

また、令和3年11月17日に国立研究開発法人 国立成育医療研究センターが発表した『コロナ×こどもアンケート 第6回調査 報告書(参考資料②)』の中で『新型コロナウイルスワクチンについて』こども・保護者を対象に行われた意識調査結果があります。このアンケートは全国のこども・保護者に対して行われ、総回答数 5987 回答、保護者 5807 人、こども 1271 人あわせてのべ 7078 人から回答を得たものです。

このアンケートの P.58 と P.63 より小学生 1～6 年生と保護者のワクチン接種に対する立場を表にまとめました。

表

	小学生	保護者	差
接種したい又は 摂取させたい	約 54.4% (475/872)	約 72.8% (973/1335)	18.4%
接種したくない又は 接種させたくない	約 37.6% (328/872)	21.7% (290/1335)	15.9%

上記の表1のように、小学生と保護者ではワクチン接種に関して15%以上考えに差があることがわかりました。これは、ワクチンについての情報への理解度、接種に対する恐怖心がこどもと保護者の間であったことが、アンケート記載意見より示唆されました。

記載意見中には、P.60に「ワクチンをうなたないと、その事でいじられそうだから(小5)」「社会の目が怖いから(小6)」、P.65に「打たないことにより、差別されるのが嫌だから(1歳児保護者)」と『周囲の目が気になる(同調圧力)、差別やいじめの回避』をするために接種を希望するという、将来のいじめや差別を不安に感じているため接種を希望する意見もみられます。

法務省人権擁護局・全国委員会連合会が子どもたちの人権啓発のため作成した『「いじめ」させない見逃さない(参考資料③)』のパフレットのP.9～11の中で、いじめを行ってしまう子どもたちの特徴として、『人権意識の未熟さ、希薄さがみられる』こと、『人権意識とは他人の心の痛みが分かること』とあります。また、『いじめは差別の芽』であり、いじめは将来差別を引き起こしてしまう危険性を訴えております。そして、いじめをさせない・なくすためには『お互いの人権を尊重し合う豊かな心を育てること』が重要であるとして、保護者や教育者が子どもたちとお互いのことを理解し思いやる気持ちについて考えるきっかけが必要であると考えます。

そのように考えているところある SNS 上で、愛媛県教育委員会が「えひめの小学生のみなさんへ 保護者の皆様へ」(参考資料④)というワクチンに関する

人権啓発文書が配布されていることが紹介されてきました。この文書では人を傷つける行為について具体的な事例をあげて載せてあり小学生でも理解しやすく日常生活において生かせる内容となっております。

よって上記事由より、新型コロナウイルスワクチンに関連する人権侵害への不安が解消し、差別や誹謗中傷が予防できるように人権意識への啓発活動に取り組んでいただくよう以下の内容についてお願いします。

請願事項

1. 新型コロナウイルスワクチン接種が始まるまでに、12歳未満の子供またはその保護者を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種に関する差別や誹謗中傷を予防するための啓発文書の配布
2. ワクチン接種に関する差別や誹謗躊躇予防について学校等の教育現場の職員に対して再度周知徹底・子供たちへの教育・指導

参考資料

- ① ワクチン接種有無、挙手させ謝罪 愛知県犬山市教委：時事ドットコム
- ② コロナ×こどもアンケート 第6回調査 報告書：国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
- ③ 「いじめ」させない見逃さない：法務省人権擁護局・全国委員会連合会
- ④ えひめの小学生のみなさんへ 保護者の皆様へ：愛媛県教育委員会